

令和4年度 地域福祉活動支援事業 ホームページ用報告書

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、助成事業の概要を簡潔に記入してください。

※必要事項を記入または☑ 1ページ以内に収まるよう作成

団体名	特定非営利活動法人よこはまチャイルドライン		
団体の属性	☐セルフヘルプグループ・当事者等		☑ボランティアグループ等
	☐市町村社協やそれを構成員とする実行委員会等		
助成区分	☑一般助成	☐協働モデル助成	協働モデル助成 本会提示テーマ
助成事業名	子ども支援者学びの事業		
事業の目的	チャイルドラインの電話を受けるボランティアは、子どもを傷つけないためにあらゆる分野の勉強や傾聴の基本を身につける必要がある。その基本を学ぶための講座を開催する。		
事業概要	<p>子どもの現状を理解し、多方面に秀でた講師を招き「子ども支援者養成講座」を開催する。当団体に所属するボランティアのスキルアップにとどまらず、地域や職場で子ども支援をする大人にも広く参加を募り、子どもとの向き合い方を学ぶ。</p> <p><u>子ども支援者養成講座 2022</u></p> <p>7月2日(土)10:00~12:30 子どもの状況とチャイルドライン 松原 康雄 47名参加  7月9日(土)10:00~12:30 子どもの権利擁護～虐待から自立へ 高橋 温 45名参加  7月16日(土)10:00~12:30 オープンダイアログ～引きこもりを長期化させない対話とは 齋藤 環 41名参加  7月23日(土)10:00~12:30 性の多様性 遠藤 まめた 43名参加  7月30日(土)10:00~12:30 子どものSNS相談の実際 宮田 智基 39名参加  9月3日(土)10:00~12:30 子どもの話を聴く 小出 太美夫 46名参加  9月10日(土)10:00~12:30 助産師と考える思春期の性 三原 路子 41名参加  9月17日(土)10:00~12:30 子どもに寄り添うために 野口 由起子 39名参加  9月24日(土)10:00~12:30 子どもに出会う～子どもの精神発達の視点から 竹内 直樹 44名参加  10月1日(土)10:00~12:30 自分を知るワーク 中本 テリー 40名参加  10月8日(土)10:00~12:30 ヤングケアラーを取り巻く社会情勢～子どもたちの声に向き合うとは～ 勝呂 ちひろ 36名参加  10月15日(土)10:00~12:30 正しいボランティア活動とは? 平野 幸子 33名参加  10月22日(土)10:00~12:30 チャイルドラインにもとめられるものとは～社会的役割と子どもの立場～ 徳丸 のり子 39名参加</p>		
成果や課題	子ども支援者養成講座の受講参加者は、あらゆる分野の学びを通し、子どもの声を傾聴できる基本姿勢を身につけることができました。多方面の講師を招いたことで、子どもの現状を幅広く理解することができ、現在活動中の受け手ボランティアのスキルアップにつながったと思います。会場の制限は緩和されていましたが、実施時は引き続いてのコロナ禍でもあり、受講参加者や講師の要望を考慮し、オンライン受講できるような仕組みも整えておくべきでした。今後の課題として所内で検討していきます。		
今後の展望	養成講座終了後、受け手ボランティアが新たに25名加わり活動を開始しています。チャイルドラインの活動の担い手が増えたことにより、子どもたちからの電話を確実に受電できる体制づくりができた。講座の開催は団体の活動の周知につながるため、会員や寄付者の増加につながるよう、今後も継続して講座の実施を行っていきたい。そのうえで、子どもの健全な育成の一助となるよう、子どもの現状を知り理解に努めるおとなを社会に増やしていきたいと考えています。		
活動の様子が分かる画像 2枚程度添付	 		